

在家中生のみなさんへ

令和6年がスタートしたその日、北陸地方で大きな地震が発生し、多くの方々が被災しました。

連日続く報道を見るたびに感じる事。それは「命の大切さ」「生きることの尊さ」です。

災害や事故などで命を落とすことは、とても痛ましいことです。

しかし、それ以上に悲痛なことは「命、生きることを軽んじること」です。

自分自身の命、他者の命。どちらも かけがえのない大切なものです。

そして、自分が、または他者が生きる上で、誰もその体も心も傷つけてはいけないのです。

生まれてから今日まで、生きていることは当たり前ではないのかもしれませんが。

日ごろ抱えている悩み、今日感じた不安や憤りは、小さなものかもしれませんが。

在家中生のみなさん。命を、生きていることを大切にしてください。

在当中学校 教職員一同